

4. 日頃の備えとして

◎避難するときの持ち出し品

- 携帯用飲料水
- 食品(カップめん、缶詰、ビスケット、チョコレートなど)
- 貴重品(預金通帳、印鑑、現金など)
- パスポートや運転免許証
- 緊急用品
- ヘルメット、防災ずきん
- 軍手(厚手の手袋)
- 懐中電灯
- 衣料(セーター、ジャンパー類)
- 下着
- 毛布
- 携帯ラジオ、予備電池
- マット、ろうそく(水にぬれないようにビニールでくるむ)
- 使い捨てカイロ
- ウエットティッシュ
- 筆記用具(ノート、えんぴつ)



地震などの災害に対する日頃からの備えは、武力攻撃や大規模テロなどが発生し、避難をしなければならないような場合においても役立つものと考えられます。

◎備蓄品(3日分が目安)

- 飲料水 9リットル(3リットル×3日分)
- ご飯(アルファ米※) 4~5食分
- ビスケット 1~2箱
- 板チョコ 2~3枚
- 缶詰 2~3缶
- 下着 2~3組
- 衣類 スウェット上下、セーター、フリースなど



※アルファ米…一度炊いた米を乾燥させたもので、お湯や水を注ぐだけで食べられ、非常食としても活用できる。

さらに新聞紙や大きなゴミ袋は、防寒や防水に役立ちますので、備えておくとういでしょう。

5. みなさんにご協力のお願い

住民の避難や被災者の救助などに関し、みなさんのご協力が必要です。こうした場合には、次のようなお願いをすることがあります(ご協力は任意であり、強制はいたしません)。

ご協力いただくみなさんの安全確保には、十分配慮いたします。



避難住民の誘導への協力



被災者の救援への協力



消火、負傷者の搬送、被災者の救助への協力



保健衛生の確保への協力

このマークは、国民保護の措置を行う人や車両などを識別するための国際的な特殊標章です。

愛知県防災局防災危機管理課

〒460-8501 名古屋市中区三の丸三丁目1番2号

TEL. 052-954-6143 FAX. 052-954-6911 E-mail bosai@pref.aichi.lg.jp

愛知県の国民保護

<http://www.pref.aichi.jp/bosai/kokuminhogo/top/kokuminhogo-top.htm>

武力攻撃や大規模テロから 身を守るために

～愛知県の国民保護について～

1. はじめに

みなさんは、「国民保護」についてご存知ですか。国民保護とは、武力攻撃や大規模テロ等から、住民のみなさんの生命・身体・財産を保護することをいいます。

こうした措置を実施するために、県は「愛知県国民保護計画」を作成しています。このリーフレットは、住民のみなさんが、武力攻撃や大規模テロ等が発生した場合にどのように行動すればよいのか、また、日頃から何を備えておけばよいのかをお知らせするものです。

2. 国民保護計画が対象とする事態

愛知県国民保護計画では、国の定めた国民の保護に関する基本方針において想定されている武力攻撃事態及び緊急対処事態を対象としています。

武力攻撃事態

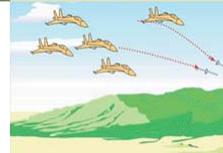
①着上陸攻撃



②ゲリラや特殊部隊による攻撃



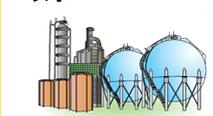
③弾道ミサイル攻撃



④航空攻撃

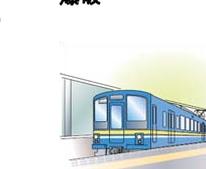
緊急対処事態(テロ)

①石油コンビナート施設等の爆破、原子力事業所等の破壊、危険物積船などへの攻撃



③NBC攻撃 N(Nuclear:核) B(Biological:生物剤) C(Chemical:化学剤) を用いた兵器による攻撃

②大規模集客施設、ターミナル駅等の爆破



④航空機等による自爆テロ

この2次元バーコードは音声コード(SPコード)といい、活字文書読み上げ装置で読み込め、そのページの情報を読み上げます。



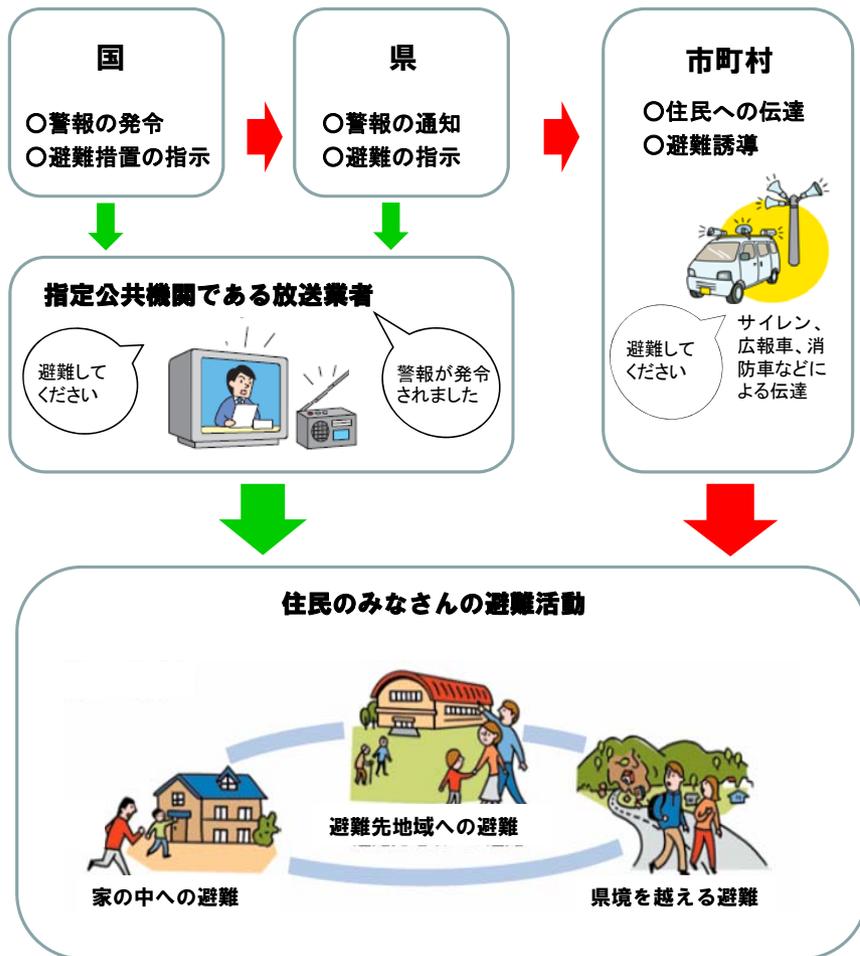
3. 住民のみなさんを保護する3つのしくみ

避難のしくみ

国は武力攻撃や大規模テロ等から国民の生命、身体及び財産を保護するための緊急の必要があると認めるとき、警報の発令や避難措置の指示を行います。

これを受け、県は市町村や関係機関に警報の通知や避難の指示を行います。さらに、市町村は防災行政無線などを使用して、みなさんに伝達します。また、避難が必要な市町村では、みなさんに避難の指示を伝達するとともに、避難の誘導を行います。

武力攻撃事態・緊急事態（テロ）発生



※サイレンの音は内閣官房の国民保護ポータルサイト(内閣官房)で聴くことができます。

URL <http://www.kokuminhogo.go.jp/>

警報が発令されたら

屋内にいる場合

- ・ドアや窓を全部閉め、ガス、水道、換気扇を止めましょう。
- ・ドア、壁、窓ガラスから離れて座りましょう。



屋外にいる場合

- ・近隣の堅牢な建物や地下街などの屋内に避難しましょう。
- ・自家用車などを運転している場合は、できる限り道路外の場所に車両を止めてください。

武力攻撃事態や緊急事態（テロ）に核、生物剤、化学剤が使われた場合

- ・口と鼻をハンカチで覆いながら、その場を直ちに離れ、外気から密閉性の高い屋内の部屋に避難しましょう。
- ・屋内では、窓を閉め、目張りによって室内を密閉し、できるだけ窓の無い中央の部屋か上の階へ移動しましょう。



避難の指示が出されたら

- ・丈夫な靴、長ズボン、長袖シャツ、帽子などを着用し、非常持ち出し品を持参しましょう。
- ・パスポートや運転免許証など、身分を証明できるものを携行しましょう。
- ・近所の人に声をかけましょう。
- ・避難の経路や手段などについて、県や市町村からの指示に従い適切に避難しましょう。



救援のしくみ

県は、市町村や赤十字社と力を合わせて、避難住民の救援活動を行います。また安否情報を収集し、みなさんからの問い合わせにお答えします。

避難施設の設置、食品・飲料水、生活必需品の提供



医療の提供



安否情報の提供

○×の安否は、わかりませんか。



被害の最小化のしくみ

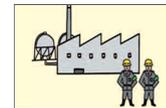
県は、国や市町村、関係機関と協力して、武力攻撃等による被害をできるだけ小さくします。

原子力事業所、ダム、鉄道施設などの安全の確保、警備強化、立入制限など



警戒区域の設定区域内への立入制限及び禁止、退去命令

危険物、毒物、劇物、高圧ガスなどの取扱所での製造等の禁止・制限など



消火、救急及び救助活動

